## 慢性硬膜下血腫手術を受ける患者様へ(入院時にこの用紙をご持参下さい)

日付				/	/	/
	,			,	,	,
経過	入院から手術まで	手術当日		術後1日	術後2日	術後3日(退院日)
治療	・入院の説明や医師から手術についての説明があります。 ・手術着への着替えや入れ歯、貴金属類を外します。 ・患者様の準備、手術室の準備が整ったら					
処置	手術室へ向かいます。 ・患者様が手術中、ご家族は病棟ロビーか病室でお待ち下さい。	ちゃん します 何かあ	ら吐気、トルなど 5れば我慢せず 雨を呼んでくださ	点滴を行います CT撮影し、医師の診察後、ドレーン (管)を抜きます		
検査	採血、CT、心電図、レントゲン撮影を行います	帰室後にレントゲン撮影があります		採血とCT検査があります 頭部		
活動	車椅子またはストレッチャーで移動します	術後、ベッド上安静です 看護師付き添いのもと車椅子です (頭の管に注意が必要です。一人では動けません)		管が抜けた後から看護師 見守りのもと歩行ができます	歩行状況によって看護師が 付き添い歩行を行います	
食事	入院後からは禁食となります。			食事が食べられます(手術翌日の昼から食事開始です)		
清潔		n		温かいタオルで体を拭きます		-浴が出来ます ナ。消毒の必要はありません)
排泄	トイレまで安全な方法で移動します	基本的にはベッド上安静になりますが 看護師付き添いのもとトイレへの車椅子移動は可能です。		管が抜けたら歩行でトイレに行けます 歩行が不安定な場合は看護師が付き添います。		
説明∙指導	入院診療計画書の説明があります。 手術の同意書を提出してください	医師より、手術後の説明がありま 看護師より、入院生活について説明が			症状に合わせて 退院日が決まります	医師より退院前の説明があります
観察	入院時と手術前に検温があります。	手術終了後に検温をします。 その後は患者様の状態に合わせて検温		朝、昼、夜に検温を行います	朝と昼に 検温を行います	退院後の生活についての 説明があります お会計後に退院となります
上 注\库夕·参康F	L 内容および入院期間については現時点で考えられるキ	のでもは、火泡に広じて子中が亦声にたるこ	<u>しがもります。 デ</u> フ	L T明か占がもUまLもこむ思わ/だち	L	改訂日:2020. 8. 20

注)病名・診療内容および入院期間については現時点で考えられるものであり、状況に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がありましたらお尋ねくださし

作成日:2014.10.23 改訂日:2014.10.23

改訂日:2018.3.23

改訂日:2020. 8. 20

横浜南共済病院